



平成30年 4月25日

各 位

会 社 名 アストマックス株式会社
代表者名 代表取締役社長 本多 弘明
(JASDAQ スタンダード・コード 7162)
問合せ先 常務取締役 小幡 健太郎
電話 03-5447-8400

剰余金の配当（期末配当及び特別配当）に関するお知らせ

当社は、平成30年 4月25日開催の取締役会において、下記のとおり、平成30年 3月31日を基準日とする剰余金の配当（期末配当及び特別配当）について決議いたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 配当の内容

	決定額	直近の配当予想 (平成 30 年 1 月 31 日公表)	(ご参考) 前期実績 (平成 29 年 3 月 期)
基 準 日	平成 30 年 3 月 31 日	同左	平成 29 年 3 月 31 日
1 株 当 たり 配 当 金	11 円 00 銭 (普通配当 4 円 05 銭) (特別配当 6 円 95 銭)	未定	7 円 00 銭 (普通配当 0 円 05 銭) (特別配当 6 円 95 銭)
配 当 金 の 総 額	144 百万円	—	92 百万円
効 力 発 生 日	平成 30 年 6 月 28 日	—	平成 29 年 6 月 29 日
配 当 原 資	利益剰余金	—	利益剰余金

(注) 当社は、平成27年 6月26日に開催いたしました第3期定時株主総会において、剰余金の配当を取締役会決議で行える旨の定款変更を行っております。

2. 理由

当社は、長期的に企業価値を高め、株主の皆様へ還元することが、企業として最も重要な課題であると考えております。従来より、当社の剰余金の配当は連結当期純利益の 30%を目処に、期末配当を年 1 回行うことを基本方針としております。同方針に基づき、業績並びに今後の経営環境等を考慮し、利益剰余金を原資として 1 株当たり 4 円 05 銭の期末配当を行います。

また、平成 28 年 8 月 31 日付で開示しましたとおり、子会社株式売却により増加する資本剰余金の額の 30%を目途とする金額の 3 分の 1 を特別配当とする方針を決議しており、同方針に基づき 1 株当たり 6 円 95 銭の特別配当を行います。

期末配当と特別配当を合わせて、1 株当たり 11 円 00 銭の剰余金の配当を実施することといたしました。

(ご参考) 年間配当の内訳

基 準 日	1 株 当 たり 配 当 金 (円)				
	第 1 四 半 期 末	第 2 四 半 期 末	第 3 四 半 期 末	期 末	年 間
当期実績 (平成 30 年 3 月 期)	—	0 円 00 銭	—	11 円 00 銭	11 円 00 銭
前期実績 (平成 29 年 3 月 期)	—	0 円 00 銭	—	7 円 00 銭	7 円 00 銭

以上